

大内中 学校通信 紺碧

真岡市立大内中学校 Tel 0285-82-2541
〒321-4405 真岡市飯貝1159
HP <http://www.moka-tcg.ed.jp/ouchjhsc>



- 学校教育目標**
- 1 意欲をもって学習する生徒
 - 2 健康で実践力に富む生徒
 - 3 豊かな心情をもつ生徒
 - 4 すすんで働く生徒

真岡市立大内中学校
令和5年度 第9号
令和6年1月発行

昨年末に実施しました学校評価アンケートに際しましては、お忙しいところ、保護者の皆様から御協力と貴重な御意見を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、アンケート結果については、生徒・保護者・教職員それぞれの評価や意識の差異に着眼しながら、成果や課題等を次年度の教育活動等に生かせるよう分析しました。以下、それぞれの質問項目に対する評価結果と分析・対応をお知らせします。

令和5年度学校評価アンケート集計結果

4段階（A・B・C・D）で評価していただきました。

A：よくあてはまる B：だいたいあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない

※百分率で表した数値は概数のため、合計が100%にならない場合がありますので御了承ください。

質問1 教育課程

生徒	保護者	教職員
大内中の生徒は、活発に授業や行事に取り組んでいる。	大内中の生徒は、活発に授業や行事に取り組んでいる。	生徒や学校、地域の実態、保護者の意見・要望等を踏まえた教育目標、育てたい資質・能力等を適切に設定している。
A: 73.0% B: 27.0% C: 0.0% D: 0.0%	A: 51.0% B: 47.0% C: 2.0% D: 0.0%	A: 53.3% B: 40.0% C: 6.7% D: 0.0%
A・B回答は生徒が100%、保護者が98%となり非常に高い結果であった。引き続き、生徒にとって「行きたくなる学校」、保護者にとって「行かせたくなる学校」となる学校づくりに努める。		

質問2 教育課程

生徒	保護者	教職員
わたしは、明るく元気に学校に通っている。	わが子は、明るく元気に学校に通っている。	全教育活動を通しての道徳教育や特別活動（学級活動・学校行事・生徒会活動）を適切に実施している。
A: 62.6% B: 32.2% C: 3.5% D: 1.7%	A: 58.0% B: 35.0% C: 5.0% D: 2.0%	A: 66.7% B: 26.7% C: 6.7% D: 0.0%
A・B回答は生徒・保護者とも90%以上で昨年度と同程度だが、保護者のC・D回答は7.0%で昨年度より2%上昇しており、不安や悩みを抱えている家庭が増加したと考えられる。カウンセリング等を通して不安や悩みの軽減に努める。		

質問3 学習指導

生徒	保護者	教職員
わたしは、授業がよく分かり、楽しい。	わが子は、授業がよく分かり、楽しいと言っている。	導入や発問の工夫、ICTの利活用等を行い、「分かる・できる・定着する」の実践に努めている。
A: 31.3% B: 57.4% C: 7.0% D: 4.3%	A: 14.0% B: 64.0% C: 19.0% D: 3.0%	A: 33.3% B: 66.7% C: 0.0% D: 0.0%
A・B回答は生徒が88.7%で昨年度より8.3%減少、保護者は78%で昨年度より3%減少となった。生徒の困り感に寄り添うと共に、これまで以上に「分かる・できる・定着する」授業の展開と基礎基本の徹底を図る。		

質問4 キャリア教育

生徒	保護者	教職員
わたしは、将来への夢や希望をもって いる。	わが子は、将来への夢や希望をもって いる。	各教科等で体験的な活動を取り入れる 工夫をし、勤労観・職業観の育成に努 めている。
A: 39.1% B: 38.3% C: 17.4% D: 5.2%	A: 29.0% B: 45.0% C: 18.0% D: 8.0%	A: 26.7% B: 73.3% C: 0.0% D: 0.0%
A・B回答は、生徒が77.4%で昨年度より3%上昇、保護者が74%で昨年度より1%減少となった。C・D回答がそれぞれ約25%前後となっており、キャリア教育をより計画的に推進できるよう努める。		

質問5 道徳教育

生徒	保護者	教職員
わたしは、本を読んで、学んでいる。	わが子は、本を読んで、学んでいる。	道徳の授業において、道徳的価値の理 解、物事の多面的・多角的な考え方、 よりよい生き方についての深め方を指 導している。
A: 32.2% B: 40.9% C: 23.5% D: 3.5%	A: 14.0% B: 31.0% C: 39.0% D: 16.0%	A: 40.0% B: 53.3% C: 6.7% D: 0.0%
A・B回答は生徒は73.1%で昨年度より7.1%上昇、保護者は45%で昨年度より11%減少となった。携帯電話やゲーム機などの利用時間が増加するなど、家庭での読書時間が減少傾向にある可能性がある。読書の良さを伝えるなど学校と家庭が連携して読書の励行に努める。		

質問6 生徒指導

生徒	保護者	教職員
わたしは、元気にあいさつや返事をし ている。	わが子は、元気にあいさつや返事をし ている。	学校の雰囲気が温かく、生徒が安心し て学習や生活に取り組めるよう、支え 合う人間関係づくりに努めている。
A: 65.0% B: 33.0% C: 1.0% D: 1.0%	A: 45.0% B: 42.0% C: 11.0% D: 2.0%	A: 66.7% B: 26.7% C: 6.7% D: 0.0%
A・B回答は、生徒が98%で昨年度より2%上昇、保護者が87%で昨年度より1%減少となった。大内中スローガンのG（Greeting：挨拶・返事・対話力）の取組を中心に学校全体で向上を図るとともに、家庭や地域での協力をお願いしたい。		

質問7 生徒指導

生徒	保護者	教職員
わたしは、学校の決まり（「大空」の 内容）やマナーを守っている。	わが子は、学校の決まりやマナーを 守っている。	ルールやマナーを守るなどの規範意識 や基本的な生活習慣を身に付けさせる 指導を適切に実施している。
A: 56.5% B: 41.7% C: 1.7% D: 0.0%	A: 60.0% B: 36.5% C: 3.5% D: 0.0%	A: 40.0% B: 60.0% C: 0.0% D: 0.0%
A・B回答は、生徒が98.2%、保護者が96.5%と昨年度と同程度であった。大内中の現状と社会的状況を鑑み、適宜「大空」の見直しを検討しながら、A回答がより増加するよう指導の充実を図る。		

質問8 人権教育

生徒	保護者	教職員
大内中の先生は、生徒の話をよく聞いて、親身になって対応してくれる。	大内中の先生は、生徒の話をよく聞いて、親身になって対応してくれる。	教職員自らの人権感覚を磨く校内研修を継続的に実施している。
A: 61.0% B: 35.0% C: 3.0% D: 1.0%	A: 40.0% B: 52.0% C: 7.0% D: 1.0%	A: 33.3% B: 53.3% C: 13.3% D: 0.0%
A・B回答は、生徒が96%で昨年度と同程度、保護者が92%で昨年度より4%上昇した。人権教育を充実させ生徒及び教職員の人権意識の涵養を図るとともに、生徒と教職員のよりよい人間関係作りに努める。		

質問9 人権教育

生徒	保護者	教職員
わたしは、友だちを思いやり、仲良くしている。	わが子は、友だちを思いやり、仲良くしている。	人権教育の全体計画を整備し、望ましい人間関係づくりや学級の団結力醸成などに全職員で努めている。
A: 73.9% B: 22.6% C: 3.5% D: 0.0%	A: 65.2% B: 32.2% C: 1.7% D: 0.9%	A: 40.0% B: 53.3% C: 6.7% D: 0.0%
A・B回答は、生徒が96.5%、保護者が97.4%で昨年度と同程度であった。学業指導（学びに向かう集団（学級）づくり・子どもが意欲的に取り組む授業づくり）の充実を図り、いじめアンケートやいじめ防止サミットなどを通して、いじめは絶対に許さないという感覚を養う。		

質問10 特別支援教育

生徒	保護者	教職員
大内中の先生は、困ったときにわかりやすいアドバイスをしてくれる。	大内中の先生は、困ったときに的確なアドバイスをしてくれる。	個別の支援計画（指導計画）を作成し、個に応じた教育的支援を行っている。
A: 64.3% B: 32.2% C: 3.5% D: 0.0%	A: 40.0% B: 57.0% C: 2.0% D: 1.0%	A: 46.7% B: 46.7% C: 6.7% D: 0.0%
A・B回答は、生徒が96.5%で昨年度と同程度、保護者が97%で昨年度より10%上昇した。個別の支援計画などを活用するなど、生徒の困り感に寄り添い、誰一人取り残されないよう支援の充実を図る。		

質問11 保健管理

生徒	保護者	教職員
わたしは、進んで運動し、健康に気を付けて生活している。	わが子は、進んで運動し、健康に気を付けて生活している。	生徒の心身の健康問題について、学校と家庭が連携し互いに共通理解を図っている。
A: 48.7% B: 34.8% C: 13.9% D: 2.6%	A: 37.0% B: 38.0% C: 22.0% D: 3.0%	A: 46.7% B: 46.7% C: 6.7% D: 0.0%
A・B回答は、生徒が83.5%で昨年度より6.5%減少、保護者が75%で昨年度と同程度であった。生徒の健康に対する意識が低下している可能性があるため、健康に関する講話や学級活動などを通して健康教育の充実を図るとともに、家庭との連携強化を図る。		

質問12 安全管理

生徒	保護者	教職員
わたしは、交通ルールを守り、安全に生活している。	わが子は、交通ルールを守り、安全に生活している。	避難訓練を実施し、危険回避能力の育成に努めている。登下校時の交通安全指導に取り組んでいる。
A: 79.1% B: 19.1% C: 1.7% D: 0.0%	A: 62.0% B: 38.0% C: 0.0% D: 0.0%	A: 53.3% B: 40.0% C: 6.7% D: 0.0%
A・B回答は、生徒が98.2%、保護者が100%で昨年度と同程度であった。生徒自ら「命を守り抜く」ための判断・行動ができるよう危機予測能力や危険回避能力の育成に努める。		

質問13 組織運営

生徒 (生徒の質問なし)	保護者 (保護者の質問なし)	教職員
修学旅行	自然教室	校長の学校経営方針の下、チームで諸活動に取り組んでいる。 A: 66.7% B: 33.3% C: 0.0% D: 0.0%
教職員のA・B回答は100%であった。「生徒と共に」を常に心がけ、生徒の立場に立って考え、信頼関係を深めると共に、「チーム大内」として共通理解と共通行動を心がけ、教職員にとって「勤めたくなる学校」を目指す。		

質問14 組織運営

生徒 (生徒の質問なし)	保護者 (保護者の質問なし)	教職員
運動会	運動会	働き方改革を推進し、適正な勤務時間になるよう努めている。 A: 0.0% B: 60.0% C: 33.3% D: 6.7%
教職員のA・B回答は60%、C・D回答が40%であり、働き方改革は道半ばである。ICT機器の活用や業務内容の精選、行事の見直しや学校支援ボランティアの活用などを通して、教職員の負担軽減に努める。		

質問15 研修

生徒 (生徒の質問なし)	保護者 (保護者の質問なし)	教職員
紺碧祭	紺碧祭	校内の研究組織や体制が整備されている。 A: 26.7% B: 73.3% C: 0.0% D: 0.0%
教職員のA・B回答は100%であった。授業研究会や校内研修を通して教職員の資質向上を図るとともに、ICTを活用したオンライン研修や動画配信研修等を活用し、効率よく研修に望める環境づくりに努める。		

質問16 学校評価

生徒	保護者	教職員
大内中の先生は、アイデアや工夫で、学校生活がよくなるよう改善している。	学校は、家庭や地域等の意見を取り入れ、学校がよくなるよう改善している。	R-PDCAサイクルにより、教育活動の改善・向上を図っている。
A B C D 100% 55.7% 38.3% 5.2% 0.9% 50% 0%	A B C D 100% 29.0% 60.0% 11.0% 0.0% 50% 0%	A B C D 100% 26.7% 66.7% 6.7% 0.0% 50% 0%
A・B回答は、生徒が94%で昨年度より2%減少、保護者が89%で1%上昇した。生徒と保護者の見方・捉え方に違いがあるので、今回のアンケートだけでなく生徒・保護者・地域の考え・ニーズ等を的確に調査し、その結果を取り入れた教育活動の実践に努める。		

質問17 情報提供

生徒	保護者	教職員
大内中の先生は、お便りやHPで学級や学年のようすを知らせている。	学校は、お便りやホームページで学級や学年のようすを知らせている。	学校からのお便り、HP、メールは、適切な分量が提供されている。
A B C D 100% 73.9% 23.5% 2.6% 0.0% 50% 0%	A B C D 100% 50.0% 47.0% 2.0% 1.0% 50% 0%	A B C D 100% 73.3% 26.7% 0.0% 0.0% 50% 0%
A・B回答は、生徒が97.4%で昨年度より1.4%上昇、保護者が97%で昨年度より12%上昇した。ほぼ毎日ホームページを更新し、効果的に一斉メールを活用したためと考えられる。今後も効果的な活用に努める。		

質問18 地域連携

生徒	保護者	教職員
大内中の先生は、家の人との連絡を大切にしている。	学校は、家庭・地域との連絡を大切にしている。	保護者や地域住民から寄せられた要望や意見に対して、適切に対応している。
A B C D 100% 59.1% 36.5% 2.6% 1.7% 50% 0%	A B C D 100% 36.0% 58.0% 6.0% 0.0% 50% 0%	A B C D 100% 46.7% 46.7% 0.0% 6.7% 50% 0%
A・B回答は、生徒が95.6%で昨年度より2.4%の減少、保護者が94%で昨年度より8%上昇した。一斉メールや電話連絡が適切に行われたためと考えられる。今後も家庭・地域の要望や意見を取り入れ適切な対応に努める。		

質問19 環境整備

生徒	保護者	教職員
大内中の先生は、学校生活に必要な道具の準備や設備の整備をしている。	学校は、よりよい学校生活を送れるよう道具の準備や設備の整備をしている。	教材・教具・図書の整備を適切に行っている。
A B C D 100% 60.9% 35.7% 2.6% 0.9% 50% 0%	A B C D 100% 29.0% 61.0% 8.0% 2.0% 50% 0%	A B C D 100% 33.3% 66.7% 0.0% 0.0% 50% 0%
A・B回答は、生徒が96.6%で3.4%減少、保護者が90%で2%減少した。生徒・保護者の要望や社会の動きなどに着目しながら教材・設備を整備できるよう教育委員会との連携を図る。		

保護者の皆様からいただいた御意見等を御紹介するとともに、御質問にお答えします。複数の御意見や主なもののみを掲載しています。個人が特定される恐れがあるものは掲載しておりません。また、似ている御意見は、まとめて表記・回答しましたので御容赦ください。

自由記述から

【教育課程】

・日々、温かな御指導をいただき、ありがとうございます。引き続き、よろしくお願いいたします。

【学習指導】

・休んだときリモート授業を受けられると嬉しい。

⇒一人一台端末を活用し対応してまいります。

・市外の他校でイングリッシュ研修（ブリティッシュヒルズ）に行く行事があると聞きました。海外研修もよいですが、より手軽に英語圏を体験できるので、いいなあと思いました。ご検討ください。

⇒教育委員会と協議したいと思います。

【道徳教育】

・本を読んだ方が良いと思います。

⇒図書委員会の呼びかけや多読賞の表彰などを行い、全校体制で読書活動の充実を図ってまいります。

【生徒指導】

・部活動での挨拶やマナーなどをもう少し徹底してほしいです。練習試合や大会で、他校の先生や関係者や保護者にも元気に挨拶をしてほしいです。

⇒部活動や授業など教育活動全体で挨拶やマナー向上を図ってまいります。

【人権教育】

・子どもが2学期の期末テストのときにとある先生にからかわれたことに非常に落ち込んで帰宅しました。子どもにも非はあったはずですが、多感な時期なのでどうかお手柔らかにお願いします。

⇒今後このようなことがないよう、生徒の気持ちを配慮した言動をとるよう全職員で取り組んでまいります。

【学校評価】

・このアンケートにわからないという選択肢をいれてほしいです。

⇒さらに答えやすくなるよう、次年度対応してまいります。

【情報提供】

・いつもお世話になっております。ホームページでは写真も多数載せていただいているので、子供の学校生活が分かるのと、給食の具体的なメニューも把握出来るので自宅での献立とかぶる事が防げるので合わせて有り難く思っています。また先日参加した私立及び県立高校の説明会は、去年はなかったので子供の進路を考える際にとても参考になりました。進路説明会は今後も続けてほしいと思います。

たくさんの御意見をいただきありがとうございました。

今後も生徒たちのよりよい成長のため、家庭や地域と手を取り合い、協働して教育を進めてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

真岡市立大内中学校